

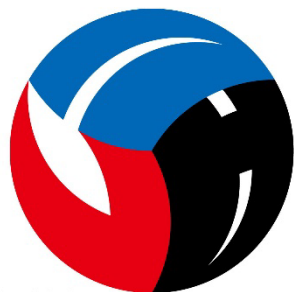
公益財団法人
日本バレーボール協会

グッドコーチングセミナー

わが国の
バレーボールの
素晴らしき未来
に向けて

法政大学 山田 快

指導普及事業本部
体罰・暴力・ハラスメント撲滅対策部



公益財団法人
日本バレーボール協会

【パート3】

倫理に反する行為
を起こさないために

あなたがもっている哲学とは

【意味】 philosophy : 「さまざまな活動を行ううえでの指針となる基本的な考え方や諸原理の総体」 (佐良土, 2018)



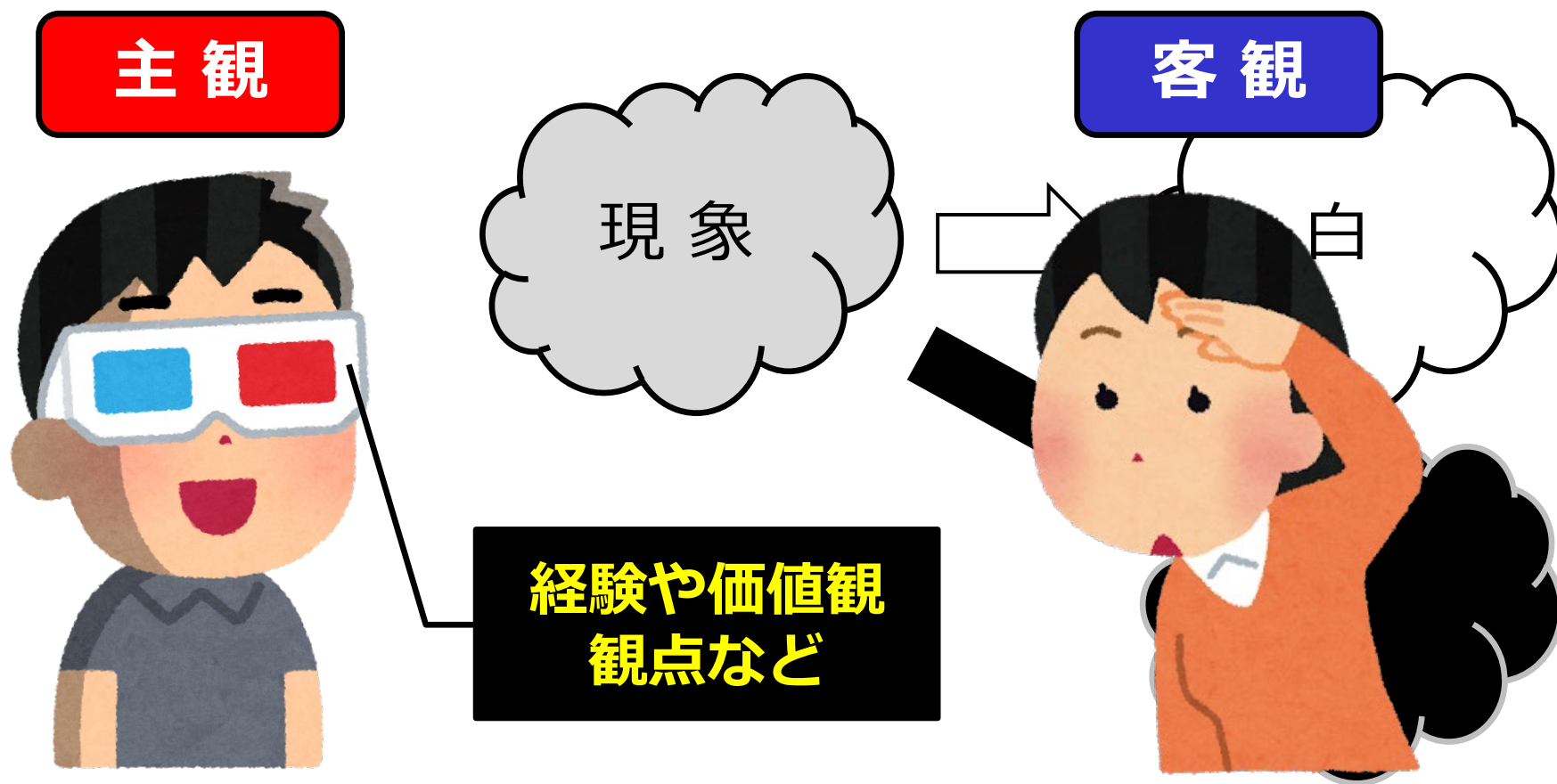
価値観 : 何
信念 :
原理 : 何に

これらを大切にしつつ、
自分の「クセ」を
自覚しておく

→ スポーツに取り組むことやプレイヤーを支援するに当たり、どのような哲学をもっていますか？

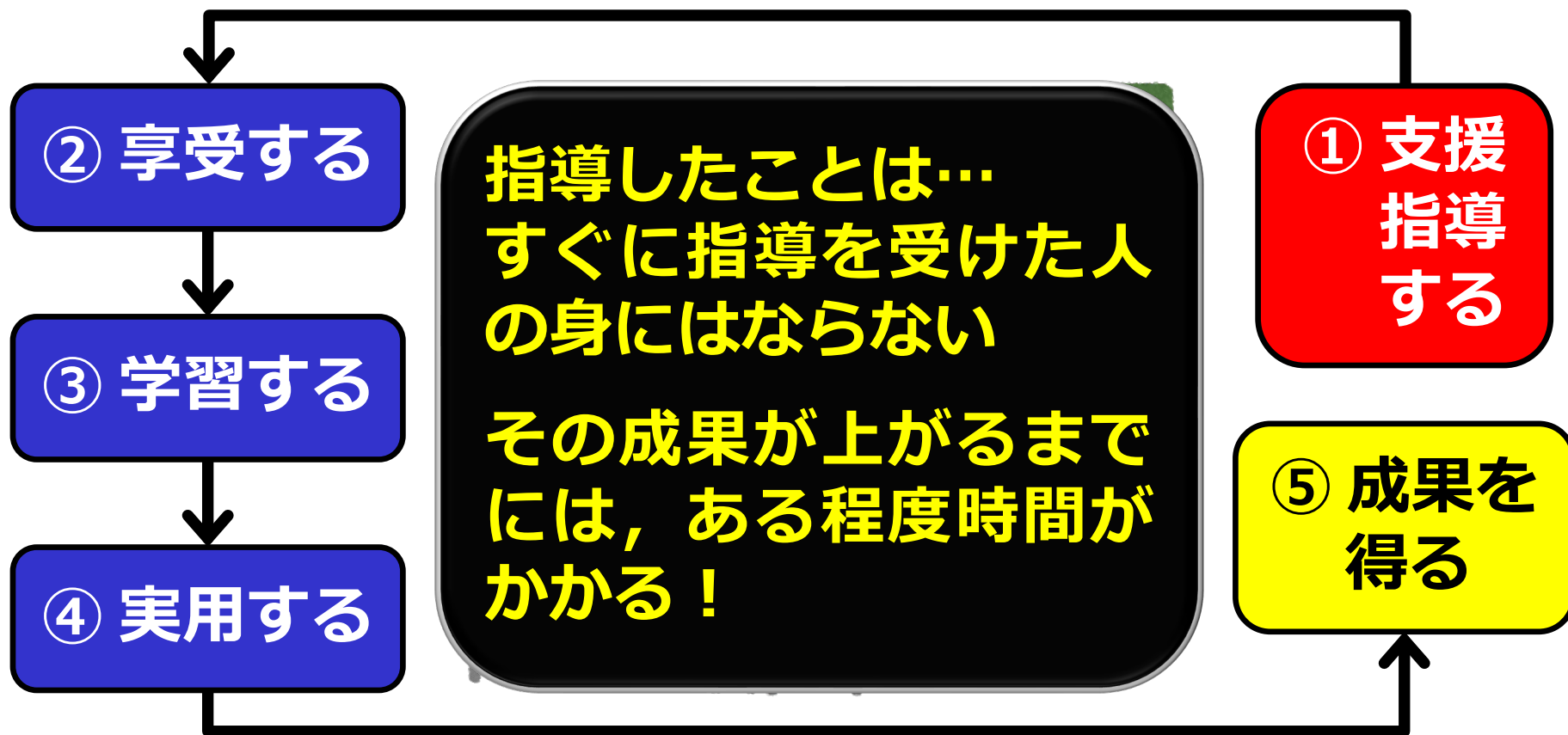
自らの「メガネ」を意識する

ものごとを完全に理解することは極めて難しい



支援とその成果とのタイムラグ

支援（特に指導）を行うそのときと、支援したことが成果として現れるときには、必ず時間の差がある



プレイヤーの成長を導く視点

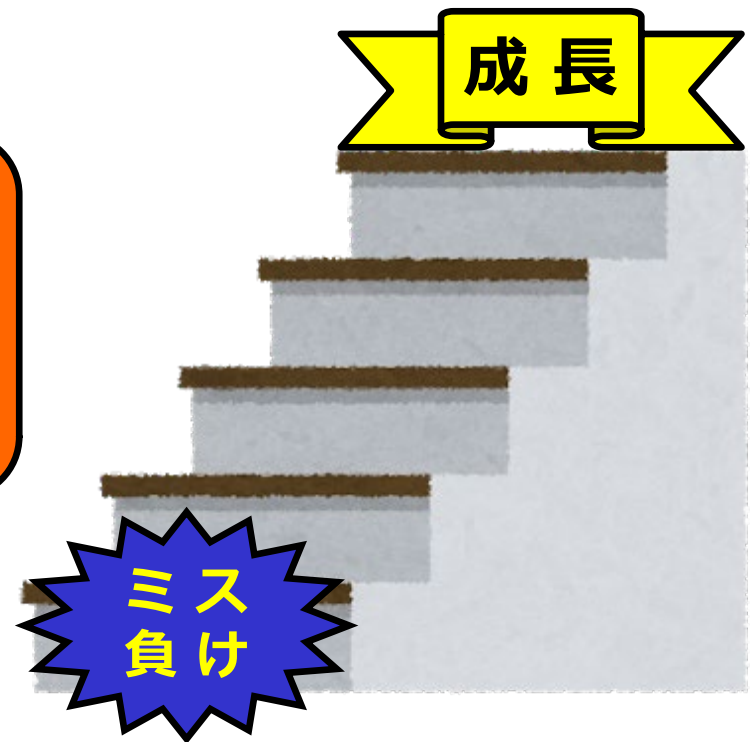
「そのとき」を切り取るのではなく、「そのさき（未来）」とのつながりに考えをめぐらせる

失敗から多くの気づきと学びを得ることができる！

→ ミスや負けは「成長のタネ」

成長

ミス
負け



幸福をつくり出すための鍵

【参考】 オリエンタルランド（2020）が掲げる
「The Four Keys～4つの鍵～」

- ① **Safety** : 何よりも全ての人の安全を最優先する
- ② **Courtesy** : 相手の立場に立って丁寧に, 誠意をもって対応する
- ③ **Show** : あらゆるものが見られている意識をもって, 常に新鮮な気持ちで演じる
- ④ **Efficiency** : チームワークを発揮して効率を高める

プレーヤーとの関わりで意識すべきこと

- 一呼吸（6秒間）置いて行動する
- 一歩引いて自分を観察する（怒ってるな～）
- 自分にツッコミを入れる（ちょちょ！相手がパラプレーヤーだったら？）
- 「25%ルール」を意識する（結果<過程）
- **プレーヤーは、あなたと同じ時代を生き、経験をしているか？**

何より、「学び手は常に正しい」
→プレーヤーを尊重して向き合う！

過去を尊重して未来を考える！

■ わが国のバレーボールは、世界のバレーボール界

今こそ、過去や現在を省察して
(自らをかえりみ、その良し悪し
を考える)、バレーボールの未来
について考えよう！

でのことと具手に何と口づいているんつつか？

プレイヤーの自律性を高める支援

心から「やりたい」と感じる行動は、学習の効果が
高く、幸福感を得やすい (e.g., Mallett, 2005)

→ **プレイヤーの自律性を高める (Mageau and
Vallerand, 2003)**

- 一定の条件下で選択肢を与え、課題の根拠を明示する
- 他者の感情や観点を認める
- 自ら考えて行動する機会を与えつつ、わがままを防ぐ
- 思考や行動を制御 (非難や報酬を与えたり) しない